



環境報告書 2023

Environmental Report



地域
社会
と
とも
に

地域社会とともに

Contents

- 2 ごあいさつ
- 3 環境行動指針・社内推進体制
- 4.5 環境負荷低減への取り組み
- 6.7 四国ガスの取り組み
- 8 工場での取り組み
- 9 地域における社会活動
- 10 会社概要

報告範囲

対象期間 2022年4月1日～2023年3月31日

対象範囲 四国ガス株式会社

発行日 2023年12月

発行にあたって

SDGsに関連する四国ガスの取り組みについて、該当するSDGsのアイコンを記載しています。

ごあいさつ



代表取締役社長
社長執行役員

片山 泰志

日頃より四国ガスをご愛顧、ご支援いただきまして誠にありがとうございます。

近年、世界的にも地球温暖化対策への関心が高まる中、我が国におきましても2050年カーボンニュートラルや、温室効果ガスの削減目標の実現に向け、GX(グリーントランスフォーメーション)推進による経済社会システムの変革が急務となっております。このような中、都市ガス業界におきましても、日本ガス協会が「カーボンニュートラルチャレンジ2050」アクションプランを策定し、メタネーションなどの技術革新による将来の脱炭素化を見据えた方針が示され、社会実装に向け、技術開発や環境価値獲得への取り組みを行っております。

当社では、これまでも環境負荷の低い天然ガスの普及拡大に努め、エネルギーを最も効率的に活用できるガスコージェネレーションなど、エネルギーの高度利用を提案してまいりました。さらに、2022年7月には、四国地域の省エネ活動などによって創出されたJクレジットを活用した四国初となるカーボンネットゼロ都市ガス(CNZ-都市ガス)の供給を開始するなど、低炭素、脱炭素社会の実現を目指し、取り組みを進めております。

さらに、当社グループでは、2022年度より「四国ガスグループビジョン2030」をスタートさせ、「お客さま、地域社会を支える価値共創、SDGsへの貢献」、「脱炭素(カーボンニュートラル)社会への挑戦」を含む5つのミッションを打ち出し、「あなたとともに、新しいワクワクを。」を目指すべき姿として、さらなる成長・進化をするべく、取り組みを進めてまいります。

本報告書は、当社が果たすべき社会的責務の一つとして2022年度に取り組みました環境保全活動や社会貢献活動についてまとめたものであり、皆さまのご理解をいただくとともに、ご意見、ご感想をいただければ幸いと存じます。



四国ガス環境保全行動計画



地球社会の一員であることを深く認識し、共有の資源と環境を守り、真に豊かな社会の実現に尽力する。

環境理念

エネルギー事業者の事業活動は、環境保全と極めて密接な関わりを持っている。我々四国ガスグループは、健全な企業活動に徹するとともに、環境との調和、積極的な社会貢献活動を通じて、効率的なエネルギー供給の義務を果たす。

行動指針

お客さま先における環境負荷の低減

環境特性に優れた天然ガスを原料とする都市ガスの普及拡大と高効率ガス機器の普及促進により、お客さま先での環境負荷の低減に努める。

当社の事業活動における環境負荷の低減

当社の事業活動に伴う環境負荷のさらなる低減に努めるとともに、天然ガスの利用促進を通じての環境保全と、廃棄物の削減や再生利用、再資源化を促進する。

地域の環境保全活動への貢献

都市ガス事業と地域社会との関わりを深く認識し、地域の社会活動への参画や、生物多様性の取り組み等を通じて、地域の環境保全活動に貢献する。

環境マネジメントの充実

環境保全行動計画に基づき、四国ガスグループが一体となって継続的な環境負荷の低減に努める。

推進施策

1. 天然ガスの普及促進

- ①石炭・石油等からの燃料転換によるCO₂の削減

2. 環境特性に優れた機器の普及促進

- ①高効率ガス機器の普及促進
- ②ガスコージェネレーションシステムの普及促進
- ③家庭用燃料電池「エネファーム」の普及促進

1. 廃棄物の排出量削減および再利用、再資源化の促進

- ①廃棄物の3R【リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)】の推進
- ②ガス導管工事による掘削土の削減
 - 浅埋工法、非開削工法による掘削土の削減
 - 掘削土・PE管の再利用

2. エネルギーの有効活用による環境負荷の低減

- ①工場での取り組み
- ②太陽光等再生可能エネルギーの活用
- ③事務所における省エネと資源の有効活用

1. 地域の環境保全活動への参加

- ①地域の環境美化活動への参加
- ②環境啓発活動の実施
- ③次世代教育の開催

2. 環境にやさしい調和のとれた景観づくり

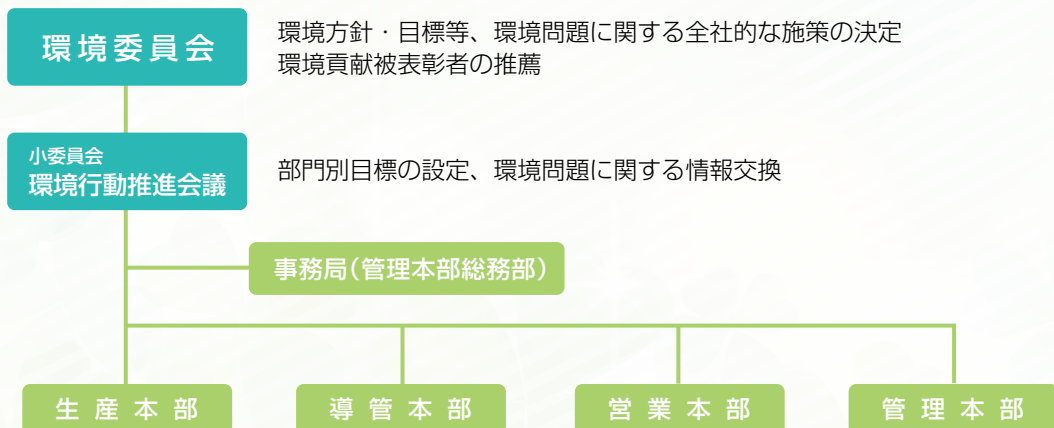
- ①工場緑化
- ②景観に配慮した工場設備

1. 環境マネジメントの充実

- ①環境保全行動計画推進のために環境委員会、環境行動推進委員会を設置
- ②社内環境教育の実施

2. 環境情報の発信

- ①環境活動の結果は環境報告書を作成し社内外に周知



環境負荷低減への取り組み



天然ガスの環境特性

天然ガスはメタン(CH₄)を主成分とした無色透明の可燃性ガスで、燃焼時も地球温暖化や大気汚染の原因物質とされるCO₂やNO_xの排出が石油や石炭と比べて少なく、SO_xや煤塵の排出はありません。また、一酸化炭素(CO)を含まないため生ガス中毒の心配がありません。このように天然ガスはクリーンで安全なエネルギーです。

	石炭	石油	天然ガス
CO ₂ (二酸化炭素)	100	80	60
NO _x (窒素酸化物)	100	70	40
SO _x (硫黄酸化物)	100	70	0

◎石炭を100とした場合の放出量比較(燃焼時)

天然ガスへの燃料転換の推進

産業用・業務用分野を中心とした天然ガス燃料転換・高度利用を推進することで、環境に優れた天然ガスの普及拡大に努めています。加えて省エネ・創エネの提案を行うことにより、CO₂の削減等の環境保全に貢献してまいります。



同心染工(株)さまボイラー

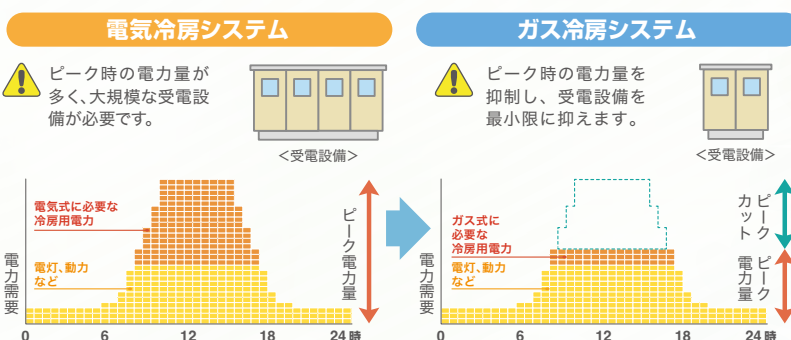


(株)宮武讃岐製麺所さま工場

天然ガスの高度利用

● ガス空調 ●

事務所ビルや店舗、商業施設など、建物における消費電力の多くは空調に使われています。都市ガスを使って空調することで、夏場の電力ピークカットに寄与するだけでなく、契約電力低減や受電設備容量の軽減を図ることができます。近年では、停電時に自立運転ができ、かつ外部電源出力もできる停電対応機にも注目が集まっています。



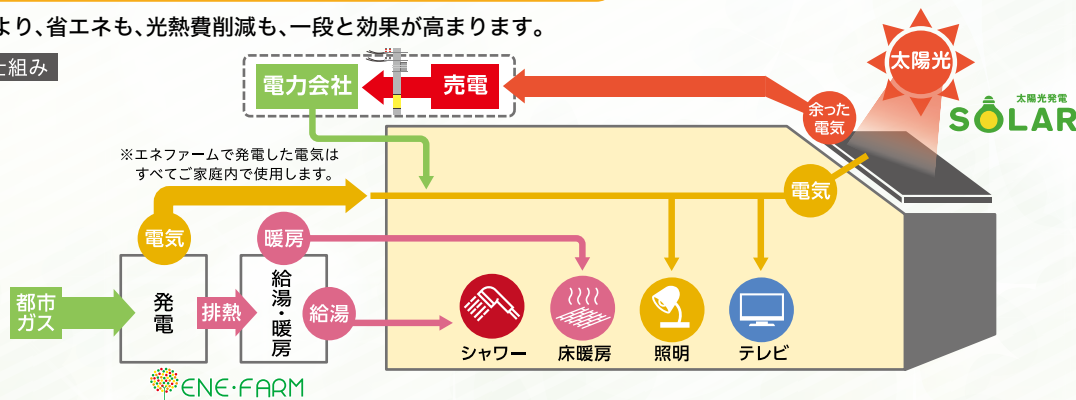
● エネファームと太陽光の“ダブル発電” ●

エネファームと太陽光のダブル発電で、家庭に必要な電気の多くをまかなうことができます。自家発電の量が多いほどCO₂排出量を減らせるため、環境にやさしく、経済的で快適な暮らしが実現します。

ガスと太陽光発電で電気を作る理想の自家発電システム

ダブル発電により、省エネも、光熱費削減も、一段と効果が高まります。

ダブル発電の仕組み



● 家庭用燃料電池 (エネファーム)で温暖化対策 ●

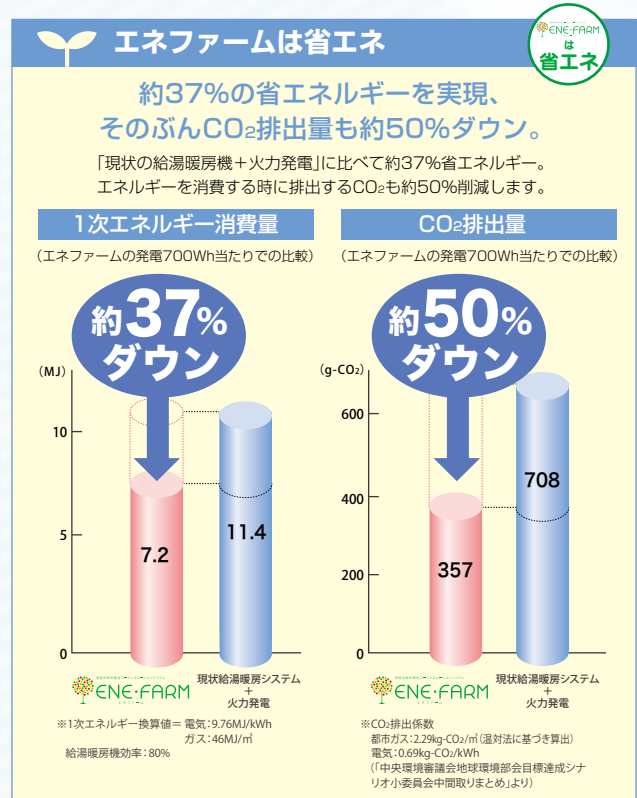
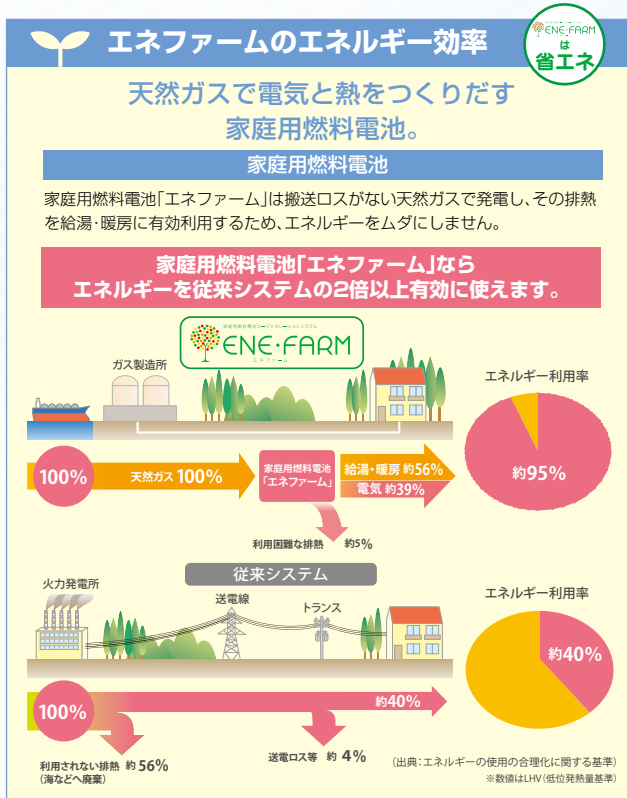


天然ガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて発電し、その際に発生する排熱を回収し給湯に利用する「エネファーム」。使う場所で発電し、熱も有効利用するので、無駄が少なく約95%のエネルギーを利用できます。高い省エネルギー性と環境性を持っており、低炭素社会の実現に向けて大きな役割を果たすと期待されています。



節電
一般家庭の電気約5割を作る!

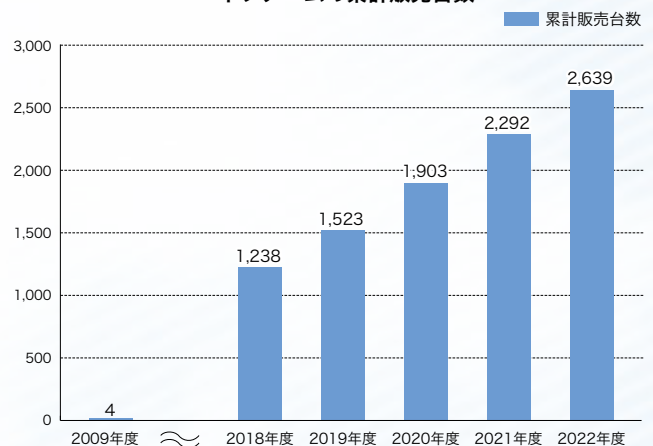
温暖化対策
CO₂を大幅に削減!



エネファーム累計販売台数2,600台突破!

当社は2009年にエネファームの販売を開始して以来、戸建住宅を中心に販売活動を展開してまいりましたが、2020年度からは四国の分譲マンションで一部導入されるなど、ZEHマンションにも対象を拡大しました。今後もエネルギーを無駄にしない、環境に優しいエネファームの販売普及を通じ、お客さまの安心で快適な暮らしのサポートに努めるとともに、地域のCO₂削減に貢献し、持続可能な開発目標の達成に向け取り組んでまいります。

エネファームの累計販売台数



持続可能な開発目標(SDGs)への取り組み

地球上の「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、国をあげて積極的に取り組んでいるSDGs。四国ガスもさまざまな事業活動を通じて温暖化対策や地域社会への貢献など、SDGsに関連する取り組みを進めています。



● 住み続けられるまちづくりを目指して ●



誰もが安全で快適に暮らし続けられるよう、当社では地域の重要なライフラインを担っている企業として、各地域で実施されている防災訓練に積極的に参加しています。災害時の防災対策の確立と各防災機関との相互連携を高め、いざというときに迅速かつ確な対応ができるよう努めています。今後も地域に根差した企業として社会に貢献していきます。

● “ガステナブル活動”の推進 ●

当社は、カーボンニュートラルやSDGsなど、一人ひとりが社会課題への意識を高め、地域特性に応じた社会貢献活動や、持続可能な社会を実現するための環境貢献活動を積極的に推進しています。古着のリサイクル、グリーンカーテン、フードドライブやどんぐりネットワーク活動への参加など、さまざまな取り組みを行いました。今後も、この取り組みを推進し継続していくことで、地球環境を守り持続させ、これからの未来へと繋げてまいります。



フードドライブ



どんぐりネットワーク活動

カーボンニュートラルなLNGの購入および自家使用

当社は、2021年度より、脱炭素社会への貢献とSDGsへの取り組みの一つとして、大阪ガス株式会社様よりカーボンニュートラルなLNGの一部を購入し、当社事務所および各工場で使用しております。

カーボンニュートラルなLNGは、天然ガスの採掘から燃料に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、森林保全・植林等のプロジェクトにより創出されたCO₂クレジットで相殺することにより、地球規模では、この天然ガスを使用してもCO₂が発生しないとみなされるLNGです。今後も持続可能な社会の実現や地域の課題解決に貢献し、お客さまから信頼され、選択される企業グループであり続けることを目指してまいります。



カーボンネットゼロ都市ガスの供給開始について

当社は、お客さまのニーズに合わせてJクレジットやその他ボランタリークレジットを活用して、お客さまへのカーボンネットゼロ都市ガスの供給を開始いたしました。

2022年7月より、当社初・四国内初の事例として、株式会社百十四銀行様の四国内店舗および研修施設等で使用する都市ガスの全量が、カーボンネットゼロ都市ガスとなりました。

当社では、今後もカーボンニュートラルを推進し、四国地域のサステナブルな発展に貢献してまいります。



事務所での取り組み

自然との調和を図り、環境に優しい省エネルギービルとなっています。



丸亀支店

▼太陽光発電

- 10kWの太陽光発電設備を設置し自然エネルギーを有効活用します。
- 太陽光発電設備は商用電源へ連係し、自家消費することで、消費電力ピークカットを実現。

▼ガスコージェネレーションシステム(CGS)

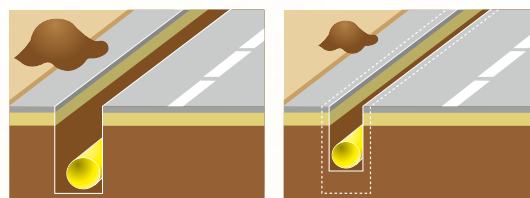
- CGSを設置し、電力負荷に合わせて常時発電するとともに、排熱を給湯利用し、エネルギーの有効活用を図ります。

掘削土の発生抑制

ガス導管を埋設する工事では、道路などを掘削するため、掘削土やアスコン(アスファルト・コンクリート)が発生します。

道路法施行令に定められていた埋設深さの規制が従来の約1.2mから0.6mに緩和されたことを受け、当社でも浅層埋設工法や非開削工法を導入し、産業廃棄物や掘削土の発生を抑制しています。

◆掘削土抑制のための工法説明図



従来の開削工法

浅層埋設

社内環境マネジメントシステム(EMS)活動の取り組み

環境保全の一環として、高松工場、徳島工場、松山工場でISO14001の認証を取得し、18年にわたり運用してまいりましたが、2023年3月をもって継続を停止いたしました。これまで培ってきたノウハウを活用し、社内独自の環境マネジメントシステム(EMS)規程を構築し、2023年3月より社内EMSに切り替え運用を開始しております。今後も、全工場において、環境保全活動およびコンプライアンスの順守を継続してまいります。



高知工場

LNG内航船によるCO₂排出量等の削減

当社は、都市ガスの原料であるLNGを福岡県北九州市や兵庫県姫路市にあるLNG基地から、高松工場・松山工場・徳島工場にあるLNG受入基地に内航船で輸送しています。海上輸送することでLNGローリーによる陸上輸送に比べてCO₂排出量が大幅に削減し、一度に大量輸送することによるエネルギー消費効率も向上、また道路混雑の緩和や交通事故防止にもつながります。



★1トンの貨物を1km運ぶ(=1トンキロ)ときに排出されるCO₂の量

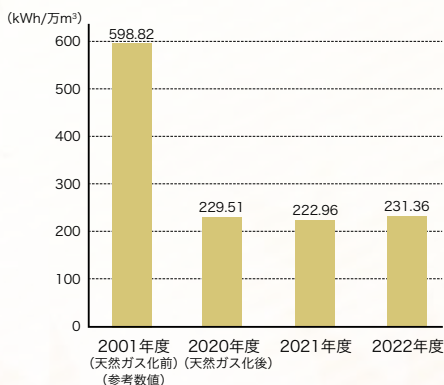
トラック(営業用貨物車)	225g
船舶	41g (約1/5)

<参考:国土交通省>

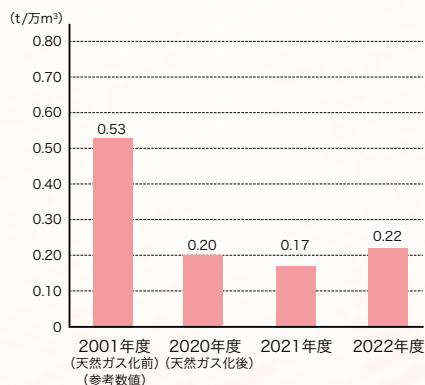
製造段階における天然ガス化の効果

都市ガスの原料に天然ガスを使用することによって、ガスの製造過程におけるCO₂排出量など環境負荷の軽減に努力しています。

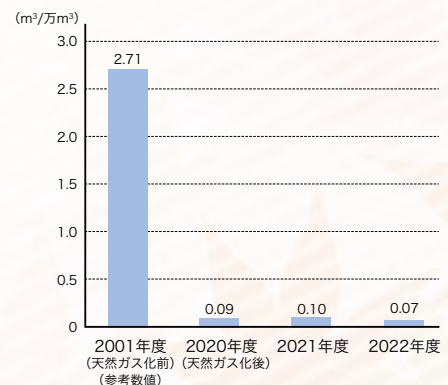
ガスの製造段階における
電力使用量



ガスの製造段階における
CO₂排出量



ガスの製造段階における
水道使用量



地域における社会活動



四国ガスでは環境教育の実施、地域の環境保全活動への参加などを通じて、社会貢献に取り組んでいます。

環境教育への取り組み



出前授業

各事業所においては、地球環境と天然ガスをはじめとしたエネルギーについて楽しく学んでいただくために、各地区の小中学校と連携して冷熱実験などの出前授業をおこなっています。また、各種イベントなどにも出店し、天然ガスや各種高効率ガス機器などの紹介もおこなっています。

地域活性化への取り組み



一日一斉おもてなし遍路道ウォーク

四国ガスでは、地域の行政や団体が主催する清掃活動をはじめとする環境保護活動に積極的に参加しています。今年度は全社で参加者を募り、「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」へ参加し、遍路道の安全性や道案内、休憩場所などの設備を点検いたしました。今後も地域社会の一員として、地域の環境美化に努めてまいります。

自治体や地元企業との連携



スポーツイベント

四国ガスでは、自治体や地元企業と連携し、脱炭素社会の実現、地域活性化、地方創生への取り組みを進めています。今年度はスポーツを通じた子育て支援と地域活性化、コミュニティの創出を行うためのイベントを、愛媛県今治市と共同で開催いたしました。今後も、自治体との連携を強化し、あらゆる視点から地域課題への取り組みを推進してまいります。

地域環境保全活動への参加



清掃活動

地域社会の一員として、地域の行政や団体が主催する清掃活動をはじめとする環境保全活動に積極的に参加しています。また、定期的に事業所周辺の清掃をおこなうなど、地域の環境美化にも努めています。

未来を担う子どもたちを応援

創立110周年記念事業の一環として、地元の皆さまに感謝の意を込めて、そしてSDGsへの取り組み、また地域貢献の観点から、四国内の「子ども食堂」を統括している各県の地域ネットワーク団体へ調味料・お菓子などを寄贈いたしました。今後も、地域の発展・活性化に貢献し、皆さまとともに歩んでまいります。



贈呈式(香川県)

会社概要

本店 今治市南大門町二丁目2番地の4
TEL(0898)32-4500

設立 1912年11月15日

資本金 1,800,347,400円

従業員数 457人

主な事業内容 (1)ガスの製造、供給および販売
(2)ガス機器の販売
(3)ガスに関する工事の請負

ホームページ <https://www.shikoku-gas.co.jp/>

主要な事業所・工場

今治支店 今治市共栄町5丁目1-3

松山支店 松山市味酒町1丁目10-6

宇和島支店 宇和島市明倫町1丁目1-16

高知支店 高知市鴨部1丁目20-24

徳島支店 徳島市北出来島町1丁目26-2

高松支店 高松市松福町1丁目13-30

丸亀支店 丸亀市大手町3丁目4-35

総合研究研修所 伊予郡松前町大字北川原1628-1

今治工場 今治市共栄町5丁目2-1

松山工場 松山市大可賀3丁目1460

宇和島工場 宇和島市明倫町1丁目1-16

高知工場 高知市五台山4993-1

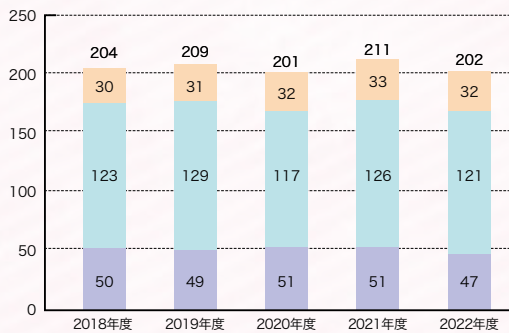
徳島工場 徳島市東沖洲2丁目67-1

高松工場 高松市朝日町4丁目18-1

坂出工場 坂出市番の州町7-1

用途別ガス販売量[100万m³(46MJ/m³)]

ガス販売量(百万m³) 家庭用 商・工業用 その他



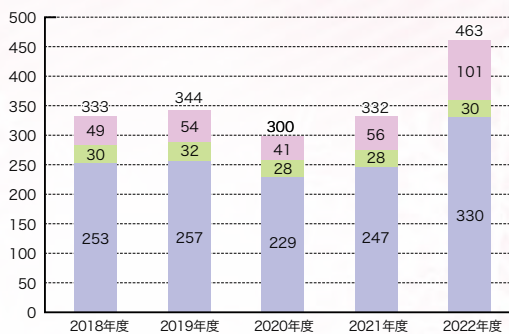
お客さま戸数

地域に密着したサービスネットワーク
四国4県約25万戸の
お客さまとのおつきあい



総売上高

売上高(億円) ガス売上 営業雑収益 附帯事業収入



本支管延長数

延長数(km)





Environmental Report
2023



この製品は、適切に管理されたFSC® 認証林、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。